



HMS II.3 に搭載したMSA II

解説

MSA II は 8 本のマイクをシンメトリックに配列したマイクロホン・アレイです。両サイドにそれぞれ 4 つのマイクロホン・アームがありますが 4 つの長さはそれぞれ異なります。ダミーヘッドに搭載された状態で疑似耳周辺の異なるポイントでの収録が行われます。録音ポイントに広がりがある為疑似耳周辺の音場全体を捉えることができます。その為 MSA II はバイノーラル測定時に再生されるバックグラウンドノイズをリアルなものにする重要な役割を果たします。MSA II による録音はバックグラウンドノイズ・シミュレーション・システム 3PASS *lab* や 3PASS *flex* を用いて再生を行うのに適しています。正しい再生の為に MSA II とハードウェア・プラットフォーム *labBGN* によりバックグラウンドノイズ・シミュレーション・システムの自動デジタル・イコライゼーションを行う必要があります。録音に際し移動を伴う場合は MSA II を HEADlink ケーブルを介してモバイル測定システム SQuadriga III に接続します。

アプリケーション

バックグラウンドノイズの録音及びテストに向けたバックグラウンドノイズ・シミュレーション・システムのイコライゼーション :

- ・(ANC) ヘッドホン / ヘッドセット
- ・ヒアリング・エイド
- ・その他のバイノーラル・アプリケーション

一般的な要件

ハードウェア

- ・ダミーヘッド測定システム
 - HMS II.3-33 (Code 1230.1)
Pinnaタイプ 3.3、疑似マウス、トルソーボックス付
 - HIS L (Code 1231)
インピーダンス・シミュレーター
含：左耳マイクロホン
他社製HATS への搭載可否については問い合わせください。
- ・*labBNG* (Code 6486)、バックグラウンドノイズ用 ACQUA*lab* ハードウェア・プラットフォーム

ソフトウェア

- ・3PASS *lab* (Code 6990)
バックグラウンドノイズ・シミュレーション・システム、**或いは**
- ・3PASS *flex* (Code 6995)
バックグラウンドノイズ・シミュレーション・システム



シンメトリック・アレイ MSA II の上部

MSA II (Code 6487.2)

8 チャンネル・マイクロホン・サラウンドアレイ、シンメトリック

概要

MSA II はダミーヘッドの両耳周辺の立体音場を録音する為のマイクロホン・アレイです。マイクロホンの配列はシンメトリックで ITU-T P.58 に適合する 標準ダミーヘッド HMS II.3 に搭載可能です。特にバイノーラルでバックグラウンドノイズを収録するのに優れています。

MSA II の主なフィーチャーは :

- ・ダミーヘッドの両耳周辺のバックグラウンドノイズ録音の為のシンメトリック・マイクロホン・アレイ
- ・3PASS *lab* / 3PASS *flex* を用いた個々のバックグラウンド・ノイズの録音
- ・3PASS *lab* / 3PASS *flex* による自動デジタル・イコライゼーション

納品アイテム

MSA II (Code 6487.2)

下記のコンポーネントで構成されています :

- ・8 マイクロホン・アレイ
- ・標準マウンティング・アダプター
- ・校正用アダプター
- ・アダプター (M6 <> 3/8")
- ・固定用ワッシャー (M6)
- ・固定用ワッシャー (3/8")
- ・CLL X.10 (Code 3780-10) 10m HEADlink 接続ケーブル
- ・キャリング・ケース
- ・マニュアル

アクセサリ

- ・MA MSA (Code 6488)、Brüel & Kjær HATS 4128-C / 4128-D 用 MSA マウンティング・アダプター
- ・SB MSA (Code 6489) MSA スタンド・ベース
- ・HMT III (Code 1961) トライポッド (高さ調整可)

Brüel & Kjær®はBrüel & Kjær Sound & Vibration Measurement A/Sの登録商標です。